

「まちづくりに関するアンケート」の調査概要

資料1-1

1. アンケート調査の実施概要

【目的】立地適正化計画策定に当たり、市民の普段の行動や、これからのまちづくりに対する考えを把握することを目的として、アンケート調査を実施

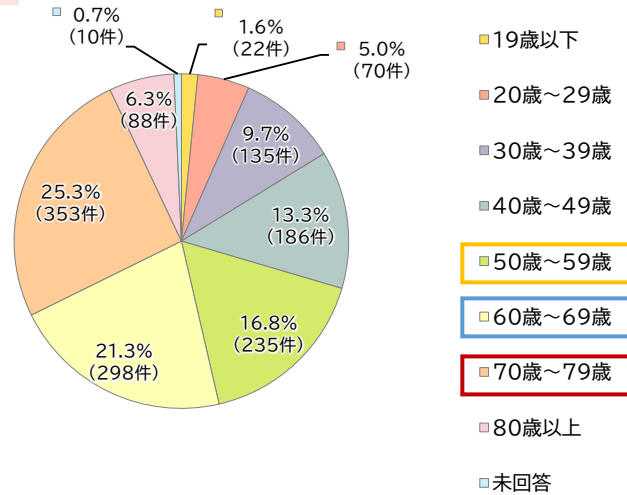
【回答者】満16歳以上の市民を対象に、無作為に抽出

【実施期間】令和7年9月1日(月)～9月26日(金)

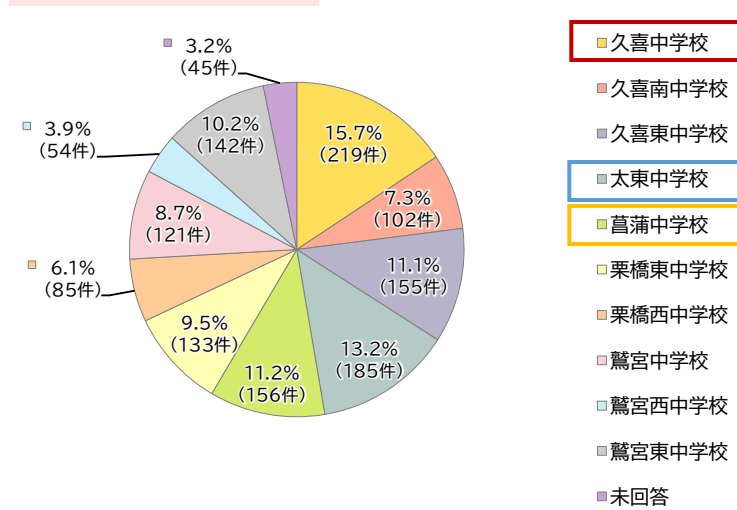
【配布・回収】3,000票配布、回収1,397票(回収率46.6%)

2. 回答者の主な属性

【年代】



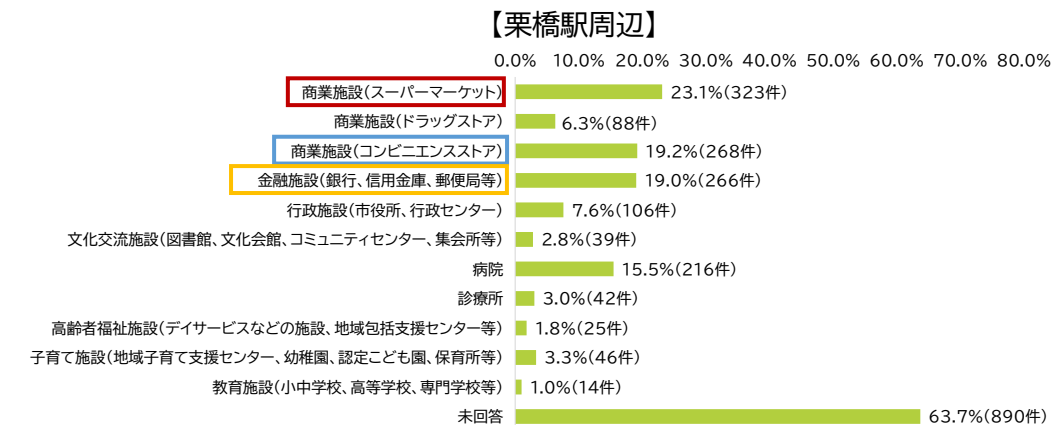
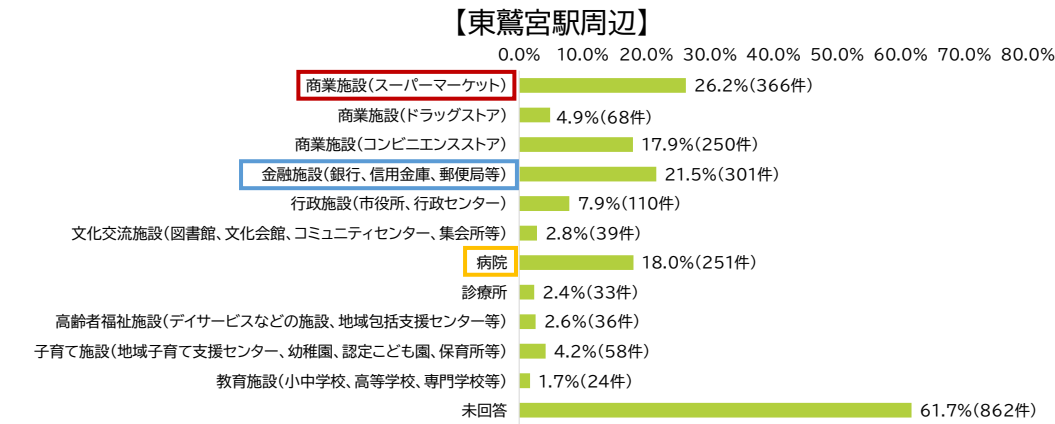
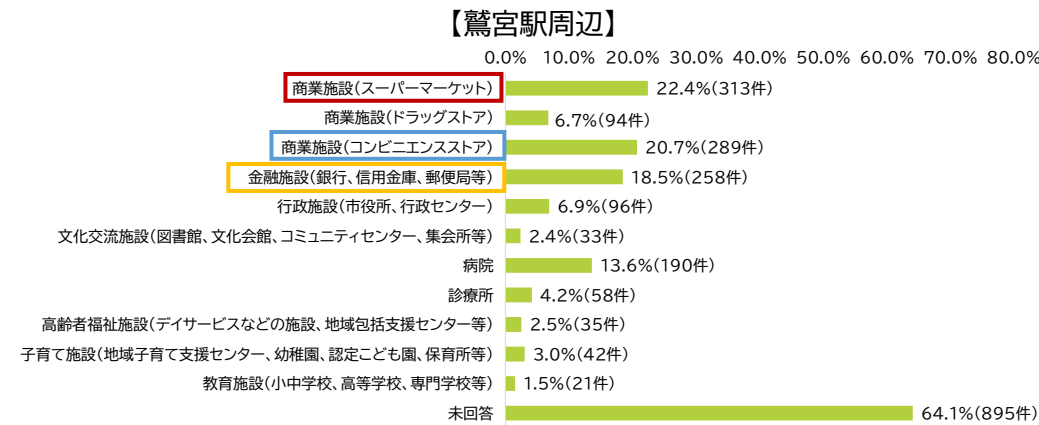
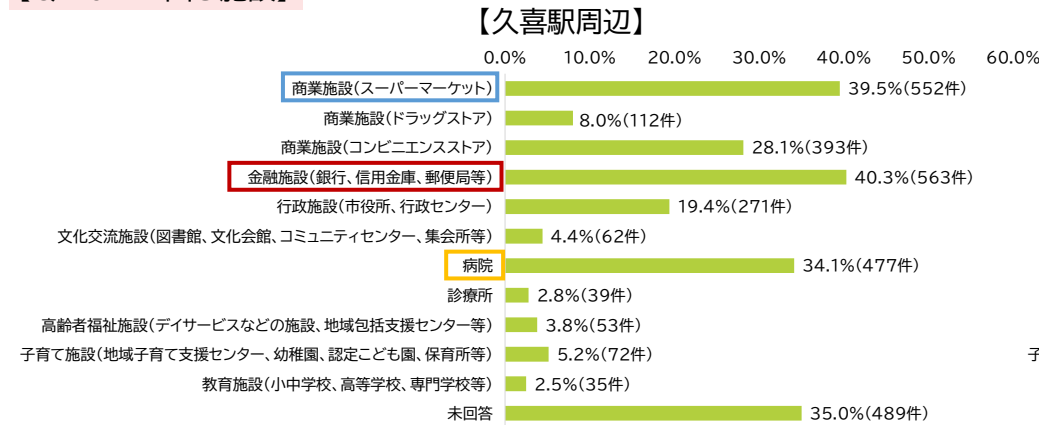
【居住場所(中学校区)】



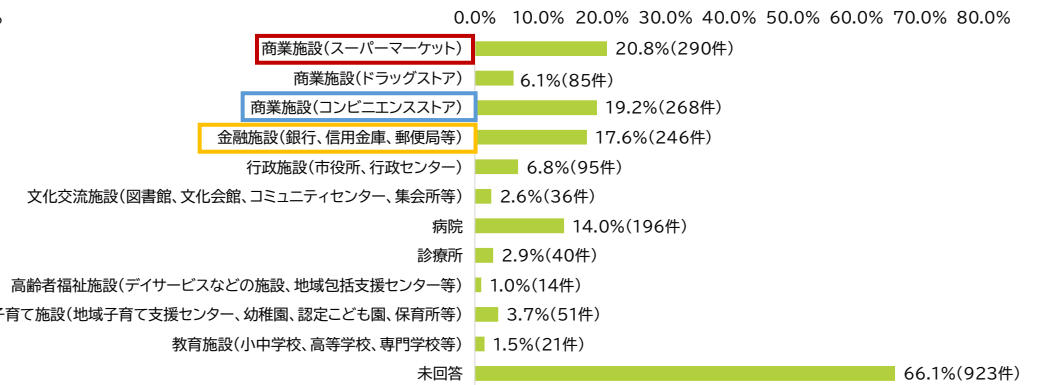
3. アンケート調査の結果概要

施設立地について⇒誘導施設の設定に向けて、地域にとって欠かせない施設を把握

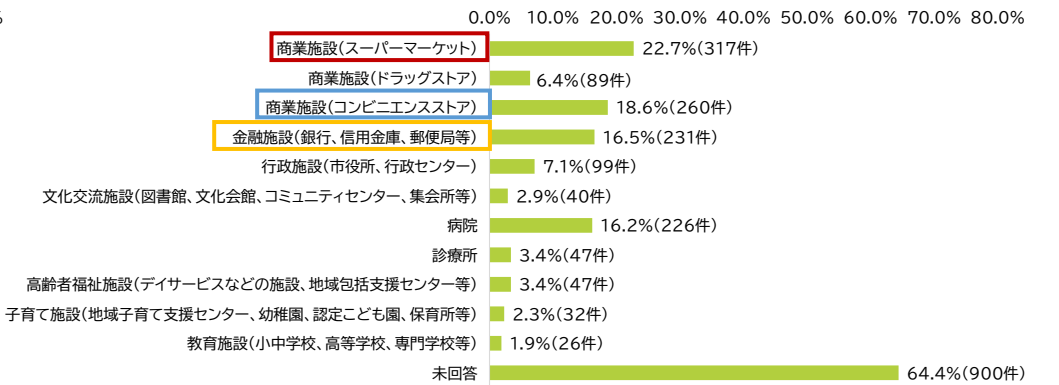
【Q1:ないと困る施設】



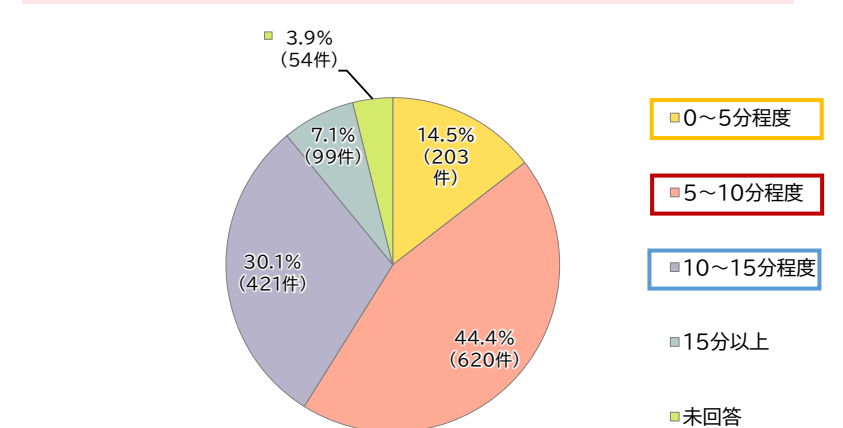
【南栗橋駅周辺】



【菖蒲バスターミナル周辺】

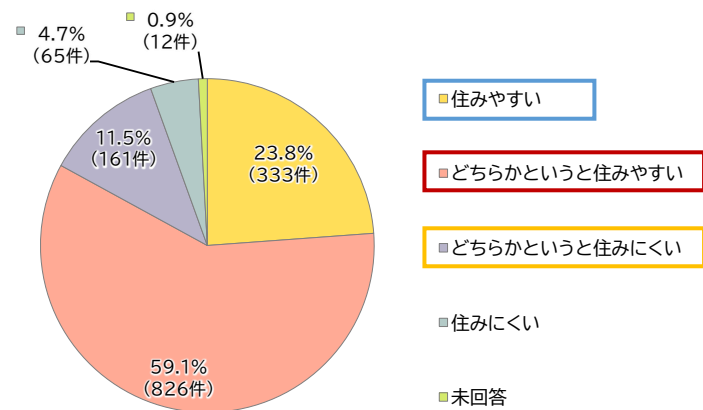


【Q2:駅やバス停から目的地まで徒歩で行く場合の許容時間】

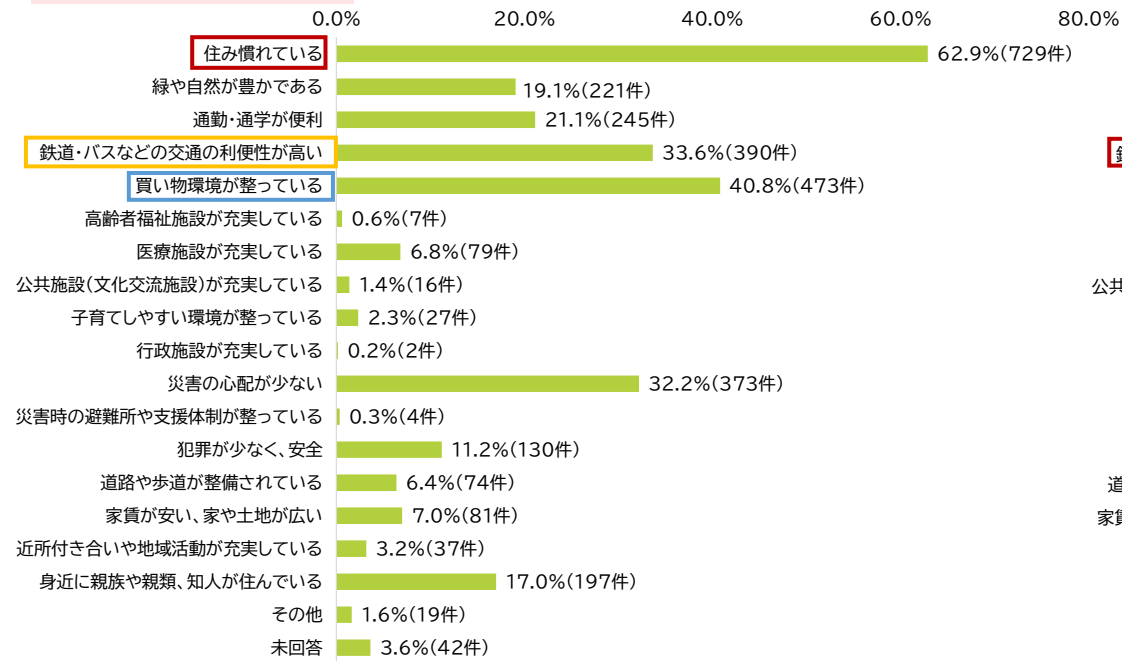


居住環境について⇒居住環境の魅力や課題を把握

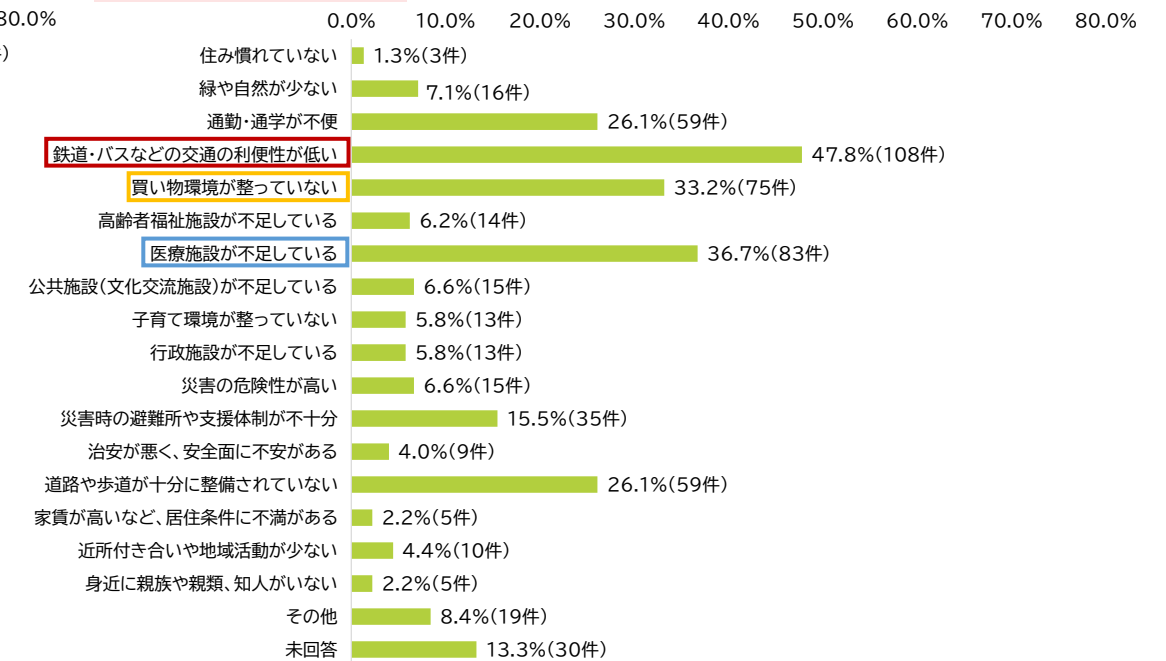
【Q3: 住み心地】



【Q4: 住みやすい理由】



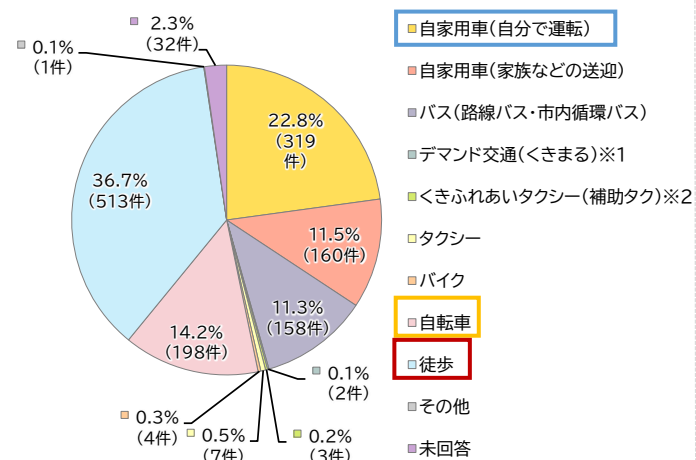
【Q5: 住みにくい理由】



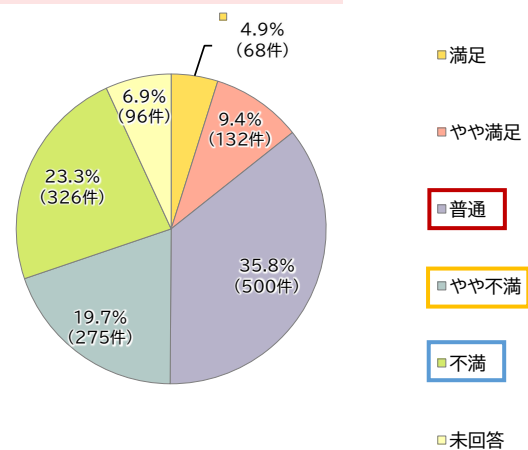
公共交通について

⇒移動手段の把握や満足度を把握

【Q6: 最寄り駅までの交通手段】

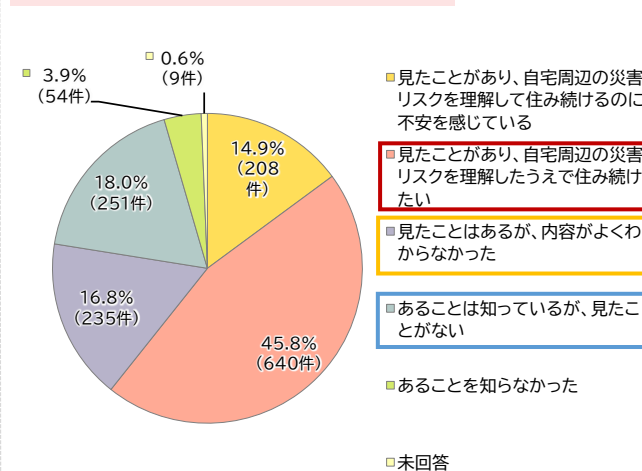


【Q7: 公共交通の満足度】

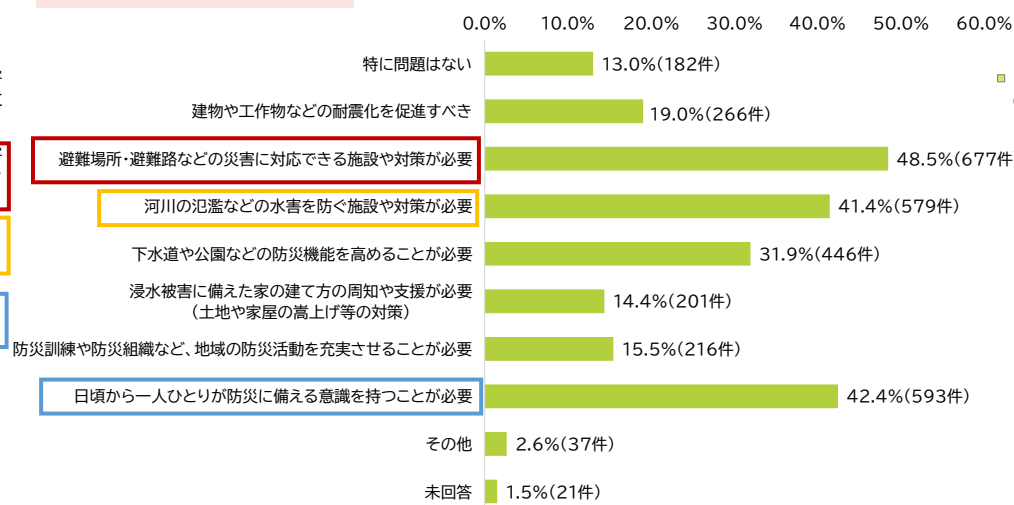


災害について⇒ハザードマップの確認状況や必要と考える防災対策を把握

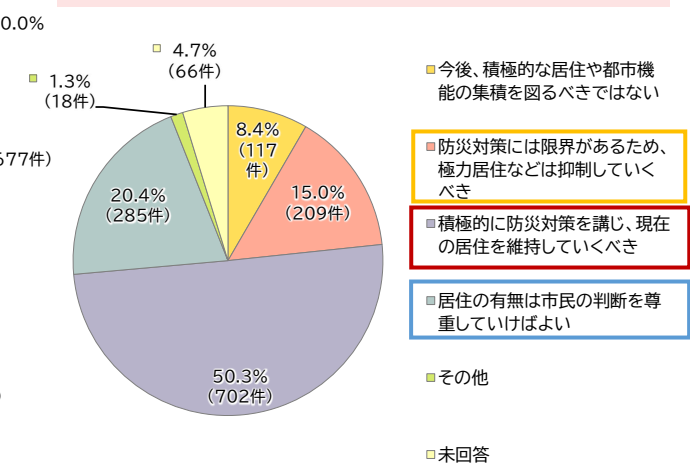
【Q8: ハザードマップの確認状況】



【Q9: 必要な防災対策】

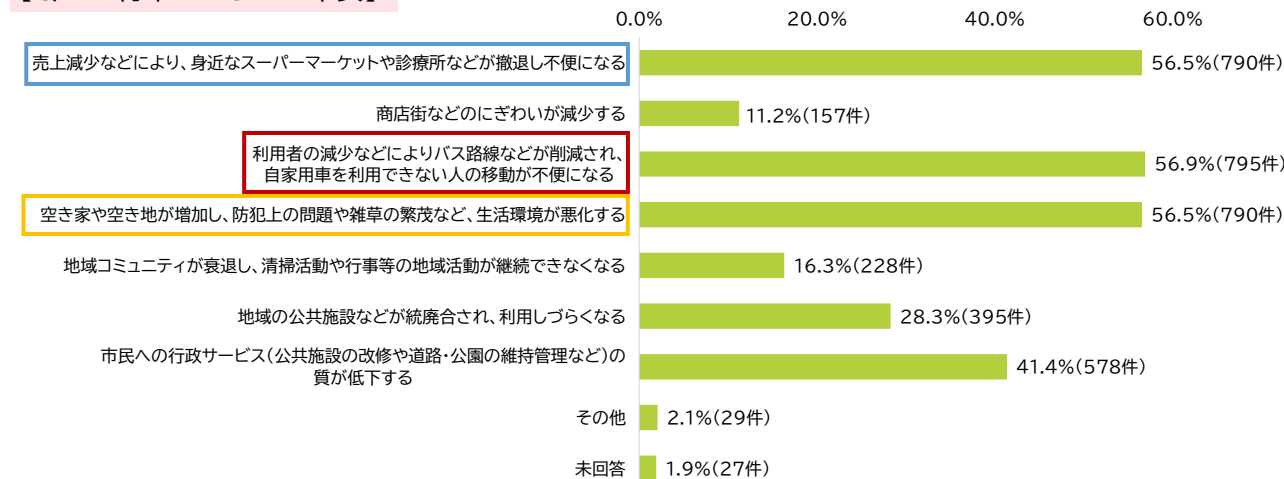


【Q10: 災害リスクの高い地域の今後の方向性】



これからのまちづくりについて⇒市民の方が懸念している課題、まちづくりの考え方を把握

【Q11: 将来のまちへの不安】



【Q12: 持続的な発展を遂げるために行うべきまちづくり】

